

学生の皆さん

麻疹（はしか）感染に伴う休講期間中の留意事項について

平成19年6月22日
学生部長

神戸学園都市キャンパスで新たな学生が麻疹（はしか）を発症したことに伴い、6月29日（金）まで、神戸学園都市キャンパスの全授業を休講とするとともに、本学全学生について神戸学園都市キャンパスへの立ち入りが禁止されました。

経済学部、経営学部、経済学研究科、経営学研究科、会計研究科の全学生及び看護学部1年生及び神戸商科大学商経学部生は原則として自宅学習としますが、休講期間中は下記の事項に注意してください。

記

1. 麻疹（はしか）の症状があったときの対応
発熱や発疹、咳、鼻汁などの症状があれば速やかに受診をしてください。また麻疹または麻疹の疑いと診断された場合は速やかに各キャンパス担当課まで連絡し、指示に従ってください。完治したときも同様に連絡してください。
なお、麻疹に感染した場合やその疑いがあるときは、必ず医療機関を受診し、6月30日以降（立入禁止措置期間終了後）も登校せず、完治するまで自宅療養してください。また、登校に際しては、完治した旨の医師の診断書を学務第2課（学務課）に提出してください。
2. 麻疹に関する相談
麻疹に関する相談等があれば、保健室や最寄の保健所などに問い合わせてください。
3. 健康管理
 - (1) 感染の可能性の高い今の時期には、睡眠や栄養を十分にとって健康管理に気をつけてください。
 - (2) うがい、手洗いを徹底し、やむを得ず外出するときはマスクを着用してください。
 - (3) 発熱（37.5度以上）があるときは外出しないでください。また、熱が下がっても3日間は外出しないでください。
 - (4) 解熱剤は医師に相談して服用してください。
 - (5) 麻疹ワクチン未接種で麻疹未罹患の人は、ワクチン接種を受けてください。
4. 感染を拡大しないための注意
この度の休講と「自宅待機」処置は、学内での感染拡大を予防するためですが、学内だけではなく、他の場所での感染拡大を起こさないようにするために、下記のことにご注意してください。
 - (1) 以前に麻疹に罹ったことがなく、かつワクチン接種を受けたことのない人は、自分が感染受けやすいだけでなく、感染した場合には症状がない時期でも他の人に感染させる危険性があります。できるだけ外出を控えてください。クラブ活動、アルバイトやボランティアなどで人と接触することが多い活動は避けてください。
 - (2) 麻疹の既往やワクチン接種のことがわからない人および抗体価が低い人や不明な人は(1)の人と同様に、できるだけ外出を控えてください。
5. その他の相談ごと
大学はいずれのキャンパスにおいても、教職員はいつものように勤務しています。相談したいことがあれば、電話やメール等でゼミの教員や保健室の職員等にご連絡ください。
6. 今後の措置・情報
授業（補講）など今後の措置・情報については、**各学部のHPでお知らせしますので、随時、確認してください。**

〔神戸学園都市キャンパス連絡先〕 平日昼間：学務第2課 078-794-5220
保健室 078-794-5247
休日夜間：学校代表 078-794-5184
〔明石キャンパス連絡先〕 平日昼間：学務課 078-925-9404
休日夜間：学校代表 078-925-0860